



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 旭コンクリート工業株式会社
コード番号 5268 URL <http://www.asahi-concrete.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清水 和久

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 塚原 宏

TEL 03-3542-1206

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	5,225	△7.3	160	△58.0	200	△49.0	144	△43.5
28年3月期第2四半期	5,639	△3.2	380	5.8	392	4.8	256	△7.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	11.01	—
28年3月期第2四半期	19.48	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	13,770	8,796	63.9
28年3月期	14,347	8,710	60.7

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 8,796百万円 28年3月期 8,710百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	12.00	12.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,300	1.3	660	△4.9	670	△3.6	430	△3.6	32.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	13,233,000 株	28年3月期	13,233,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	85,246 株	28年3月期	85,246 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	13,147,754 株	28年3月期2Q	13,147,768 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期決算レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に関する監査法人のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
 業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善が見られましたものの個人消費は低迷が続いており、英国のEU離脱問題が影響して為替の不安定化、株安が進むなど景気の先行き不透明感は深まりました。

当社の関連するコンクリート製品業界でも、主たる納入先である公共事業が抑制基調にあることに加え、人手不足や天候不順に起因してその進捗は芳しくなく、事業環境は厳しい状況が続きました。

当社は当事業年度を初年度とする「中期経営3ヶ年計画」grow up ASAHI（成長する旭へ）をスタートさせ、耐震性・止水性に高評価を得ている接着継手工法「TB（タッチボンド）工法」及び施工性に優れた環境配慮型工法である「ECO-C・L（エコ・クリーンリフト）工法」のさらなる普及を図りながら、主力のボックスカルバートをはじめとする製品の拡販に務めました。また構築物のプレキャスト化への提案営業を推進してまいりました。

このような状況のもと、当第2四半期累計期間の売上高は52億2千5百万円（前年同四半期は56億3千9百万円）と減収となり、損益面におきましても、営業利益は1億6千万円（前年同四半期は3億8千万円）、経常利益は2億円（前年同四半期は3億9千2百万円）と減益となりました。

四半期純利益は、特別損益を加減算し税金費用5千3百万円を控除した結果、1億4千4百万円（前年同四半期は2億5千6百万円）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

（コンクリート関連事業）

コンクリート関連事業は、受注高は59億4千2百万円、売上高は52億円（前年同四半期は56億1千3百万円）、セグメント利益は1億7千5百万円（前年同四半期は3億8千8百万円）となりました。

①セメント二次製品部門は、受注高が24億7百万円、売上高は20億7千5百万円（前年同四半期は26億6千万円）となりました。

②工事部門は、受注高が2億7千万円、売上高は2億円（前年同四半期は2億6千7百万円）となりました。

③その他部門は、工事用資材及びコンクリート製品に装着する資材等で、受注高は32億6千3百万円、売上高は29億2千4百万円（前年同四半期は26億8千5百万円）となりました。

（不動産事業）

不動産事業は当社が保有するマンション等の賃貸収入で、売上高は2千4百万円（前年同四半期は2千5百万円）、セグメント利益は1千1百万円（前年同四半期は1千1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は137億7千万円（前事業年度末に比べ5億7千7百万円減少）となりました。流動資産は前事業年度末に比べ7億3千6百万円減少し94億1千6百万円となり、固定資産は1億5千9百万円増加し43億5千3百万円になりました。流動資産の主な減少は、売上債権の減少が12億2千2百万円でありま

す。当第2四半期会計期間末における負債は49億7千4百万円（前事業年度末に比べ6億6千2百万円減少）となりました。流動負債は前事業年度末に比べ6億9千1百万円減少し46億5千8百万円となり、固定負債は前事業年度末に比べ2千9百万円増加し3億1千5百万円となりました。流動負債の主な減少は支払手形及び買掛金の減少6億4千3百万円であります。

当第2四半期会計期間末における純資産は87億9千6百万円（前事業年度末に比べ8千5百万円増加）となりました。主な増加はその他の有価証券評価差額の9千8百万円であります。その結果、自己資本比率は63.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」と云う）は前事業年度末に比べ、2億4千2百万円増加（前年同四半期は1億1千万円の増加）し、当四半期末残高は15億6千6百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動における資金収支は、税引前四半期純利益1億9千7百万円、減価償却実施額1億2千万円、売上債権の減少12億4百万円等の資金増加が、仕入債務の減少6億7千1百万円、たな卸資産の増加1億7千8百万円等の資金の減少を上回ったことにより、資金の増加は5億1千6百万円（前年同四半期は4億7千7百万円の増加）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動における資金収支は、有形固定資産の取得による支出1億9百万円等により、資金の減少は1億6百万円（前年同四半期は1億9千9百万円の減少）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動における資金収支は、配当金の支払額1億5千6百万円等により、資金の減少は1億6千7百万円（前年同四半期は1億6千6百万円の減少）となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期通期の業績予想につきましては、平成28年5月18日に公表しております予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,808,717	4,051,119
受取手形及び売掛金	4,556,917	3,376,261
電子記録債権	476,438	434,773
製品	1,121,401	1,264,978
原材料及び貯蔵品	73,606	108,351
その他	115,773	181,050
流動資産合計	10,152,855	9,416,534
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	206,059	200,094
機械及び装置(純額)	205,022	201,483
土地	1,677,601	1,677,601
その他(純額)	378,351	411,901
有形固定資産合計	2,467,034	2,491,081
無形固定資産	71,228	70,834
投資その他の資産		
投資有価証券	610,152	695,179
関係会社株式	856,084	910,416
その他	219,859	216,054
貸倒引当金	△29,784	△29,743
投資その他の資産合計	1,656,312	1,791,906
固定資産合計	4,194,574	4,353,821
資産合計	14,347,429	13,770,356
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,690,531	3,047,284
短期借入金	1,300,000	1,300,000
未払法人税等	70,967	85,521
賞与引当金	105,588	83,370
その他	183,699	142,639
流動負債合計	5,350,787	4,658,815
固定負債		
退職給付引当金	63,004	60,420
長期未払金	68,300	67,960
その他	154,356	186,917
固定負債合計	285,661	315,297
負債合計	5,636,448	4,974,113

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,204,900	1,204,900
資本剰余金	819,054	819,054
利益剰余金	6,596,855	6,583,852
自己株式	△44,930	△44,930
株主資本合計	8,575,879	8,562,876
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	135,102	233,367
評価・換算差額等合計	135,102	233,367
純資産合計	8,710,981	8,796,243
負債純資産合計	14,347,429	13,770,356

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	5,639,210	5,225,419
売上原価	4,767,908	4,554,275
売上総利益	871,302	671,143
販売費及び一般管理費	490,309	511,048
営業利益	380,992	160,094
営業外収益		
受取利息	2,440	2,440
受取配当金	28,547	33,212
その他	3,544	12,317
営業外収益合計	34,531	47,970
営業外費用		
支払利息	6,716	6,162
その他	15,925	1,719
営業外費用合計	22,642	7,882
経常利益	392,882	200,182
特別利益		
投資有価証券売却益	-	747
特別利益合計	-	747
特別損失		
固定資産除却損	3,003	3,016
固定資産売却損	32	43
特別損失合計	3,035	3,059
税引前四半期純利益	389,847	197,870
法人税、住民税及び事業税	112,414	67,154
法人税等調整額	21,267	△14,053
法人税等合計	133,682	53,100
四半期純利益	256,164	144,769

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	389,847	197,870
減価償却費	123,355	120,845
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△8,001	1,081
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,038	△40
賞与引当金の増減額(△は減少)	△23,672	△22,218
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△29,300	△22,000
受取利息及び受取配当金	△30,987	△35,653
支払利息	6,716	6,162
有形固定資産除却損	3,003	3,016
有形固定資産売却損益(△は益)	32	43
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△747
売上債権の増減額(△は増加)	903,568	1,204,688
たな卸資産の増減額(△は増加)	37,320	△178,529
その他の資産の増減額(△は増加)	△44,444	△41,399
未払消費税等の増減額(△は減少)	△57,961	△49,821
仕入債務の増減額(△は減少)	△742,378	△671,509
その他の負債の増減額(△は減少)	139,101	24,926
小計	665,162	536,713
利息及び配当金の受取額	26,109	30,192
利息の支払額	△6,716	△6,986
法人税等の支払額	△207,537	△43,276
営業活動によるキャッシュ・フロー	477,017	516,643
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,485,000	△2,485,000
定期預金の払戻による収入	2,485,000	2,485,000
投資有価証券の取得による支出	△3,084	-
投資有価証券の売却による収入	-	3,022
有形固定資産の取得による支出	△196,240	△109,742
有形固定資産の売却による収入	20	20
差入保証金の差入による支出	△1,251	△202
差入保証金の回収による収入	653	206
投資活動によるキャッシュ・フロー	△199,903	△106,695
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△30	-
リース債務の返済による支出	△10,322	△11,424
配当金の支払額	△156,247	△156,120
財務活動によるキャッシュ・フロー	△166,600	△167,545
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	110,513	242,402
現金及び現金同等物の期首残高	798,210	1,323,717
現金及び現金同等物の四半期末残高	908,723	1,566,119

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。